

建築家 村野藤吾と天王寺



写真提供: MURANO design

天王寺区制100周年記念イベント

第一弾 パネル展

日時：令和5年11月15日(水)～28日(火) 10:00～20:00

場所：近鉄百貨店上本町店 2階 プラグスマーケット奥特設会場

第二弾 講演会

日時：令和6年1月6日(土) 14:00～15:30

場所：天王寺区役所3階講堂 定員：200名(要申込・先着順)

講師：笠原一人氏(京都工芸繊維大学助教)

第三弾 ガイドツアー

日時：令和6年1月21日(日) 14:00～[約3時間]

場所：大阪上本町駅周辺 定員：30名(要申込・抽選)

講師：笠原一人氏(京都工芸繊維大学助教)

《詳細は裏面をご覧ください》

【主催】天王寺区役所 【協力】株式会社上野製作所、近鉄グループホールディングス株式会社、近畿日本鉄道株式会社、株式会社近鉄百貨店、株式会社近鉄・都ホテルズ、MURANO design、大阪歴史博物館

大阪に数多くの作品を残した建築家・村野藤吾。現存する作品は減ってきていますが、上本町や天王寺駅周辺には今も残っています。近鉄グループホールディングス株式会社（本社：天王寺区）とそのグループ会社は、様々な用途の建築を村野に依頼し、重要なクライアントとして彼と関わってきました。また、株式会社上野製作所（本社：天王寺区）は、その高い金属加工技術で、村野の建築構想の具現化に多大の貢献をしました。今回の天王寺区制100周年記念イベント「建築家 村野藤吾と天王寺」では、村野の作品や業績を、天王寺区の企業との関わりとともに紹介します。

第一弾 パネル展

入場無料 申込不要

～村野作品のほか、上野製作所が保有する図面等を写真パネルで紹介します～

日時：令和5年11月15日(水)～28日(火) 10:00～20:00

場所：近鉄百貨店上本町店 2階 プラグスマーケット奥特設会場

〔 近鉄大阪線、奈良線 大阪上本町駅
大阪メトロ谷町線、千日前線 谷町九丁目駅下車 〕



近鉄上本町店ホームページ
アクセスマップ



▲▼ 千代田生命本社ビル(現・目黒区総合庁舎)

第二弾 講演会

入場無料 要申込(先着順)

～笠原一人氏が、村野の魅力と天王寺との関わりについて講演します～

日時：令和6年1月6日(土) 14:00～15:30

場所：天王寺区役所3階講堂 定員：200名(要申込・先着順)

講師：笠原一人氏(京都工芸繊維大学助教)

申込方法 受付期間 令和5年11月15日(水)～《定員に達した時点で、受付を終了します》

- ①Eメール：本文に「講演会希望、氏名、連絡先電話番号、参加者数」をご記載ください。メール1件で2名まで受け付け。参加証として返信メールをお送りします。
- ②はがき・FAX：「講演会希望、氏名、住所、連絡先電話番号、参加者数」をご記載ください。申込1件で2名まで受け付け。参加証としてはがき/FAXを送付します。



写真提供：株式会社上野製作所

第三弾 ガイドツアー

参加無料 要申込(抽選)

～笠原一人氏による解説とともに上本町にある村野建築を巡ります～

日時：令和6年1月21日(日) 14:00～〔約3時間〕

場所：大阪上本町駅周辺(近鉄百貨店上本町店、シェラトン都ホテル大阪等)

定員：30名(要申込・申込多数の場合は抽選)

講師：笠原一人氏(京都工芸繊維大学助教)

申込方法 受付期間 令和5年11月15日(水)～28日(火)《期間外の申込は無効(ハガキは消印)》

- ①Eメール：本文に「ガイドツアー希望、氏名、連絡先電話番号、参加者数」をご記載ください。メール1件で2名まで受け付け。当選の方には参加証メールをお送りします。
- ②はがき・FAX：「ガイドツアー希望、氏名、住所、連絡先電話番号、参加者数」をご記載ください。申込1件で2名まで受け付け。当選の方には参加証をはがき/FAXでお送りします。

【Eメール】tennoji-murano@city.osaka.lg.jp (本イベント受付専用)

▼Eメールアドレス

〔PCからの返信メールを受け取ることができるよう設定をお願いします。〕
〔設定されない場合、返信メールをお送りすることができません。〕

【はがき】〒543-8501 大阪市天王寺区真法院町20番33号
天王寺区役所「村野藤吾イベント申込係」

【Fax】06-6772-4904(天王寺区役所「村野藤吾イベント申込係」)

※パネル展会場に申込用紙を設置しています。その場での申込も可能です。



【講師】

京都工芸繊維大学 助教
笠原一人氏



1970年神戸市生まれ。1998年京都工芸繊維大学大学院博士課程修了。専攻は近代建築史、建築保存再生論。京都モダン建築祭実行委員長。神戸モダン建築祭実行委員。共著に『村野藤吾とクライアントー「近鉄」の建築と図面資料ー』(国書刊行会)、『村野藤吾のリノベーション』(国書刊行会)、『関西のモダニズム建築』(淡交社)ほか。

【問合せ】

天王寺区役所企画総務課
電話：06-6774-9625

〔平日9:00～17:30〕

※イベントの申込状況等は、随時ホームページでお知らせします。



天王寺区役所
ホームページ

村野藤吾 (1891～1984)

大阪を拠点に活動した日本を代表する建築家。佐賀県唐津市生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業後、渡邊節の大阪の事務所に入所、様式建築を学ぶ。綿業会館も担当。1929年、独立して阿倍野で村野建築事務所を開業。戦後にいたるまでに、森五商店ビル(1931年)や、そごう百貨店(大阪・1935年)、宇部市民館(渡辺翁記念会館)(1937年・重要文化財)などが挙げた。戦後になり1949年に事務所名を村野、森建築事務所に改め、広島の世界平和記念聖堂(1953年)、大阪新歌舞伎座(1958年)、日本生命日比谷ビル(日生劇場)(1963年)や千代田生命本社ビル(1966年)等を生み出し、1968年に大規模改修に携わった迎賓館赤坂離宮は国宝に指定された。設計した建築は300を超え、様式や用途、規模も様々なその作品は、建築自体のみならず、「階段の魔術師」と称されるほどの美しい階段、手すりや把手などの建築部材やインテリア等、隅々にいたるまで、洗練されつつ温かみのある村野らしさが感じられ今も多くの人々を魅了する。